

マグネット式電源コードから火災 - 西日本防災システム

電気ポットやホットプレートなどの電源コードによく使われている マグネット式コードから火災が東京大田区で発生していたことがわかり 注意喚起されています。

コードそのものの不良ではなく 使い方に問題があったようです。

マグネット部分にクリップが付いているのに気が付かず、ポットに接続し電源投入後ショートし、火災発生に至ったようです。使用者の方は84歳と高齢の女性で、細部にまで気が付かず火災にあってしまったようです。

このマグネット式が広く使われ始めたのは、子供などが床に配線された電源線につまづいて、転倒したり熱湯がこぼれたりするのを防ぐために作られた物です。意外なところに落とし穴が…

という感じですね。

機器側も電源側も よく見てくださいね。



西日本防災システム

NI SHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

